

第1号様式(第5条関係)

令和5年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和 6年 7月 1日
-------	-------------

1 指定管理者概要

施設名	別海町ふれあいランド	
所在地	別海町別海141番地1	
施設概要	別海町グリーン広場(ステージ、広場)、別海町ふれあいキャンプ場広場(管理棟、売店、コインランドリー、トイレ、ゴミ置き場、駐車場、炊事場、野外炉、テントサイト、オートサイト、コンセント盤、残灰投棄炉、遊戯広場含む)	
指定管理者	名称	(株)別海町観光開発公社
	代表者	浦 山 吉 人
	所在地	野付郡別海町野付63番地
指定期間	令和 4年 4月 1日～令和 9年 3月31日	
指定管理者の業務	施設及び設備の保守点検・修繕に関する業務、施設の清掃及び環境保全に関する業務、外構等の管理に関する業務、施設警備及び防火管理に関する業務、備品類の管理に関する業務	
町の所管課	産業振興部 商工観光課	
	電話	0153-74-9254
	E-mail	syoukou@betsukai.jp

2 指定管理者による自己評価

評価	令和5年度は、ペットサイト、WOODデッキサイトの運用を開始するなど、多様化するキャンパーニーズへ対応して参りました。加えて、ホームページのリニューアルも行い、当施設の利用者増加に繋げることができました。(令和5年度利用者数4,744人(前期比+373人))
今後について	年数の経過に伴い、遊具等含む施設内設備の老朽化も進んでいます。利用者の満足度を高めることはもとより、安全性にも注視し、業務運営に努めて参ります。

3 町(所管課)の総合評価

評価	施設の設置目的を踏まえ、関係法令等を遵守し適切に運営を行っていた。また、施設、設備等の修繕や更新が必要な箇所を把握し、随時町に報告を行っていた。定期的な清掃、草刈を行うなど維持管理がされていた。施設の利便性を図る工夫や提案を積極的に行っており、施設の誘客促進に努めている。
指摘事項	設備等の経年劣化が進んでいる箇所があるため、修繕が必要な場合は、規模に応じて事前に所管課と協議の上、計画的な対応を行うこと。

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容

◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた

○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた

×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった

特記事項への記入内容

特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	—	
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	○	
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	—	
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	○	
重要事項の変更の届出状況	○	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	

自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	・キャンプ場内備品の老朽化が進んでおります。 ・キャンプ場内の木々の腐食が進んでおり倒木する前に伐採が必要です。 - お客様の安全、利便性向上の為に別海町役場とも協議し、必要な対策を講じて参ります。 ・お客様からフリーWi-Fi設置の要望があり、対応を協議していきたいと考えます。
--------	---

(2)定期モニタリング

定期報告状況	セルフモニタリングシートが遅滞なく提出され、内容も適切であった。
--------	----------------------------------

(3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	6回	4月6日	長尾	施設状況確認用務
		5月11日	長尾	施設状況確認用務
		6月13日	長尾	施設状況確認用務
		7月31日	長尾	施設状況確認用務
		8月23日	長尾	施設状況確認用務
		9月12日	長尾	施設状況確認用務
	実施結果			
	建物及び設備の破損等がある場合は、適切に報告・修繕等の協議・対応を行った。			

(4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	・令和5年度は、WOODデッキの運用開始や地元のホタテを使用した貝焼きなど新たなメニュー提供などから、施設の利用料売上、売店・喫茶の売上とも前年を上回ることができました。 ・物価上昇もありましたが、最終利益は127千円(前年比+594千円)、R4年の赤字からの脱却に繋げることができました。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	・R4度の新設したWOODデッキをR5年度に2基増設しました。R6年度は、これら完成した3基のWOODデッキの利用向上に努めて参ります。 ・温暖化に伴う酷暑が年々進んでおり、施設利用者、働くスタッフの熱中症等にも対策を講じて行きたいと考えます。